

評価基準表

評価項目	評価の着目点
1 実施方針	企画提案内容の基本的な考え方・方針が本業務の趣旨をよく理解し、国の最新の動向に基づく提案となっているか。
2 業務実施体制及びスケジュール	本業務の内容を着実に履行するため、実施体制(配置予定者の実務実績、作業フロー、工程計画等)が具体的に設定され、無理なく実行可能か。
3 業務実績について	国、地方公共団体等における同種・類似の行政計画にかかる実績があり本業務に活用できるか。
4 企画内容(実態調査)について	調査票のイメージ(質問の仕方、表、イラスト等)は回答者にとって分かりやすいものか。
	ニーズを適切に把握するために地域ならではの課題を把握し、調査票を工夫するなど、より実効性のある企画提案がなされているか。
	想定する回収率に向けた取り組みは妥当か。さらに向上させるための取り組みはあるか。
5 企画内容(調査結果報告書)について	集計方法は国の指針に基づいた集計方法で、分析イメージは、ニーズや市の課題が把握できるものであるか。
	調査結果報告書の構成イメージは、結果内容が分かりやすいものになっているか。
6 子ども・子育て支援推進委員会について	会議運営支援の体制は適切か。
7 独自提案等	独自の提案などにより、本業務の効果的、効率的な実施が図られるか。
8 業務見積書	価格が提案内容に対して適当か。